

地方創生フォーラム in 埼玉

SDGsの現在地とこれから

～日本一暮らしやすい埼玉へ～



7月9日(水)

14:00～16:20

基調講演

蟹江 憲史 氏

慶應義塾大学大学院
政策・メディア研究科
教授



場所

埼玉県県民健康センター 大ホール
(さいたま市浦和区仲町3-5-1)

料金

無料

定員

300名

お問い合わせ
お申し込みは

埼玉県
電子申請システム



こちらから→

https://apply.e-tumo.jp/pref-saitama-u/offer/offerDetail_initDisplay?tempSeq=95655&accessFrom=



SDGs 未来都市
埼玉県

「SDGsの現在地とこれから～日本一暮らしやすい埼玉へ～」

2030年の期限まであと5年と迫る中、SDGsのゴールをふまえた現状を理解し、ビヨンドSDGsも見据えてどのように取り組むべきか、参加者が自身・自社の日々の生活や事業内容を見直し、考えます。

プログラム

- 14:00 開会あいさつ
 14:10 基調講演「SDGsは終わらない」
 講師 蟹江 憲史 氏（慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 教授）
 14:40 トークセッション
 蟹江 憲史 氏
 県立浦和第一女子高等学校 生徒 国立筑波大学附属坂戸高等学校 生徒
 15:10 パネルディスカッション
 蟹江 憲史 氏
 紺屋 健一 氏（独立行政法人国際協力機構（JICA） 東京センター 所長）
 村上 芽 氏（㈱日本総合研究所 創発戦略センター チーフスペシャリスト）
 今井 房子 氏（㈱コミュニティネット 代表取締役 埼玉県教育委員会委員）
 16:10 埼玉版SDGsの推進について
 県企画財政部計画調整課

基調講演

「SDGsは終わらない」

蟹江 憲史 氏

慶應義塾大学大学院
 政策・メディア研究科
 教授

専門は国際関係論、地球システムガバナンス。SDGs研究の第一人者であり、国連が4年に一度まとめる『グローバル持続可能な開発報告書（GSDR）』において、国連事務総長の任命を受けた独立科学者15人の1人として2023年版の執筆を担う。著書に『SDGs（持続可能な開発目標）』など。内閣府自治体SDGs推進評価・調査検討会委員、政府SDGs推進本部円卓会議メンバー等国内外の委員を多数つとめる。

パネリスト



蟹江 憲史 氏

慶應義塾大学大学院
 政策・メディア研究科
 教授



村上 芽 氏

㈱日本総合研究所
 創発戦略センター
 チーフスペシャリスト



紺屋 健一 氏

独立行政法人国際協力機構
 （JICA）
 東京センター
 所長



今井 房子 氏

㈱コミュニティネット
 代表取締役
 埼玉県教育委員会委員

会場図

埼玉県県民健康センター 大ホール
 （さいたま市浦和区仲町3-5-1）



【主催】

埼玉県（一財）地域活性化センター

【後援】

総務省、埼玉県市長会、埼玉県町村会、一般社団法人埼玉県商工会議所連合会、埼玉県商工会連合会、埼玉県中小企業団体中央会、一般社団法人埼玉県経営者協会、埼玉経済同友会、一般社団法人埼玉中小企業家同友会、公益財団法人埼玉県国際交流協会、独立行政法人国際協力機構、公益社団法人ふるさと回帰・移住交流推進機構、地域づくり団体全国協議会、株式会社朝日新聞社、株式会社毎日新聞社、株式会社産業経済新聞社、株式会社テレビ埼玉、株式会社エフエムナックファイブ



埼玉県マスコット
 コバトン＆さいたまっ子

